

日本地理学会 2017年春季学術大会
日本地理学会・災害対応委員会主催シンポジウム

熊本地震からわれわれは何を学ぶべきか —地理学からの発信—

2017年3月28日(火) 13:00~16:15

筑波大学・筑波キャンパス第三エリア (日本地理学会 第1会場)

〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1

オーガナイザー: 鈴木康弘(名古屋大)・宇根 寛(国土地理院)・久保純子(早稲田大)

熊原康博(広島大):熊本地震の地震断層調査に基づく今後取り組むべき課題
コメント:中田 高(広島大)

小山拓志(大分大)・青山雅史(群馬大): 地理学の立場からみた2016年熊本地震における液状化被害分布と土地条件
コメント:黒木貴一(福岡教育大)

鹿嶋 洋(熊本大): 熊本地震と製造業—地域経済の復興に向けて
コメント:戸所 隆(高崎経済大)

高木 亨(熊本学園大): 熊本地震からの復興とボランティア支援—被災地の地元大学としての支援のあり方
コメント:宇根 寛(国土地理院)

竹内裕希子(熊本大):熊本地震後の防災・減災教育
コメント:村山良之(山形大)

(総合討論)

入場無料・事前申込不要
どなたでもご参加いただけます

【お問い合わせ】(公社)日本地理学会事務局

TEL: 03-3815-1912 FAX: 03-3815-1672

e-mail: office@ajg.or.jp <http://www.ajg.or.jp/disaster/>